

第28回 全国街路事業コンクール

国土交通大臣賞

大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 大分駅付近連続立体交差事業

都 市 名	大分県 大分市	事業主体	大分県
事業概要	<p>本事業は、大分駅周辺総合整備事業の一環として、「大分駅南土地区画整理事業」及び「関連する都市計画道路の整備」に一体的に取り組むことで、「大分の顔」にふさわしい質の高い魅力ある都市をめざす事業である。</p> <p>大分駅周辺地区は、鉄道による南北分断のため、市街地の一体的発展が妨げられ、踏切の遮断による交通渋滞の発生など様々な弊害が生じていたことに加え、駅南口は駅裏と呼ばれ未利用地が広がっていた。</p> <p>本事業により、九州旅客鉄道日豊線、豊肥本線、久大本線の大分駅付近5.57kmにおいて、鉄道を高架化し13カ所の踏切を除却したことで、踏切待ちによる渋滞や踏切事故の危険性、駅南北の分断を解消するとともに、南側のイメージアップを図った。また、駅南北を自由に往来できる自由通路の設置により、歩行者のアクセスを向上するとともに、大分駅のバリアフリー化を実現した。</p> <p>○事業延長：5.57km（別線方式採用） ○幅 員：ホーム面数4面・線数8線 ○事業費：約600億円 ○事業期間：平成7年度～平成26年度</p>		
表彰理由	<p>本事業は、鉄道の分断により一体的発展が妨げられた市街地を一体化させ、交通渋滞の解消と安全で質の高い通行空間を確保するとともに、駅のバリアフリー化など、利用者の利便性が大きく向上したことが高く評価された。</p> <p>また、自由通路の設置や高架下の活用などの事業を周辺の開発と一体的に行ったことにより、魅力あるまちづくりに寄与し、まちに新たな賑わいが生まれたことが賞賛された。</p>		

